

## 第44回 RIDCマンスリー研究セミナー

## 都道府県議会議員の実態を探る

— 政策関心のヴァリエーションを可視化する —

スピーカー

高知県立大学 講師

吐合 大祐

日時

2025年4月16日(水)

12:00~13:00

場所

オンライン開催

今回の研究セミナーでは、地方議会議員の政策関心について取り上げる。総務省が主宰する「地方議会・議員のあり方に関する研究会」も指摘する通り、自治体のリソースが削減される中、複雑化・多様化する地域課題を反映しながら、「団体としての意思決定」を担う地方議会のあり方は、今後さらに重要性を増すと思われる。「なり手不足」や「投票率低下」など多くの課題が山積する中で、多様化・複雑化する地域住民の問題関心に向き合う地方議会議員のあり方を考えるのであれば、その地方議員の実態をさまざまな視点から解明し、解決をもたらすための議論を喚起することが重要である。

今回のセミナーでは、日本の都道府県議会議員に焦点を当て、都道府県議会議員の活動実態や政策関心のあり方について、講師のこれまでの研究成果を踏まえて説明する。その上で、今回のセミナーを、これからの地方議会のあり方について論じる機会と位置付けたい。

【付記】今回の報告は、科研費23K12422による研究成果の一部に基づきます。

お申し込み先

<https://forms.gle/5Loqt88rtXLvGWwBA>

お申し込み締め切り

4月15日 12:00

お問い合わせ先

文明動態学研究所 ridc@okayama-u.ac.jp



\*オンライン開催のため、ご参加希望の方は事前申し込みをお願いします。折返し、参加用URLをお送りします。